

【4】事業収支の概要

調査票 P8

1 事業収支について

科 目			説 明	金 額 (円)							
収 入 金 額	事 業	営 業 等 ①	卸売業、製造業、小売業、林業、漁業など農業以外の事業の収入	億	1	7	6	1	0	0	
		農 業 ②	農業収入		1	0	2	9	3	3	0
	不 動 産 ③		不動産収入								
	収 入 金 額 計 ④			①+②+③		1	2	0	5	4	3
所 得 金 額	事 業	営 業 等 ⑤	農業以外の事業の収入から、その事業に投じた費用を差し引いた金額			4	4	4	0	0	
		農 業 ⑥	農業収入から、農業に投じた費用を差し引いた金額		2	7	2	0	8	4	8
	不 動 産 ⑦		不動産収入から不動産に投じた費用を差し引いた金額								
	所 得 金 額 計 ⑧			⑤+⑥+⑦		3	1	6	4	8	4
経 費 ⑨			④-⑧		8	8	8	9	4	5	2

2 山林の所得がある場合

科 目	説 明	金 額 (円)									
収 入 金 額 (山 林)	山林を売却、譲渡、伐採した際に生じた収入	億	2	7	4	0	0	0	0	0	0
所 得 金 額 (山 林)	山林収入から伐採などに掛かった費用を差し引いた金額		1	0	0	3	2	5	0	0	0

事業収支 確定申告書 B

事業収支の収入金額は、所得税の「確定申告書 B」第一表の、収入金額等の事業、不動産（右表の①）から転記してください。

また、所得金額は所得金額の事業、不動産（右表の②）から転記してください。

3

収 入 金 額 等	事業等	①		1	7	6	1	0	0	0
	農業	②		1	0	2	9	3	3	0
	不動産	③								
	利子	④								
所 得 金 額	配当	⑤								
	給与	⑥								
	雑	⑦								
	複合譲渡・一時 ② + ((⑤ + ⑥) × ½)	⑧								
	合計	⑨								

山林の所得 申告書（分離課税用）

山林の所得がある場合は、申告書（分離課税用）第三表の、収入金額の山林（右表の③）から転記してください。

また、所得金額（山林）は、所得金額の山林（右表の④）から転記してください。

収 入 金 額	短 期 譲 渡 一 般 分 ②									
	短 期 譲 渡 特 定 分 ③									
	長 期 譲 渡 一 般 分 ④									
	長 期 譲 渡 特 定 分 ⑤									
所 得 金 額	短 期 譲 渡 一 般 分 ⑥									
	短 期 譲 渡 特 定 分 ⑦									
	長 期 譲 渡 一 般 分 ⑧									
	長 期 譲 渡 特 定 分 ⑨									

【5】投資と資金調達の状況

調査票 P8

1 経営する事業への投資の状況

科 目	説 明	金 額 (円)	農業割合 (%)
投 資	土 地 土地の購入金額	1 0 0 0 0 0 0 0	1 0 0
	建 物 ・ 構 築 物 建物・構築物の購入金額	3 3 0 0 0 0 0 0	7 0
	自 動 車 ・ 農 機 具 自動車・農機具の購入金額	1 0 0 0 0 0 0 0	8 0
	植 物 ・ 牛 馬 植物・牛馬の購入金額（資産形成のものに限る。）	5 0 0 0 0 0 0 0	1 0 0

2 事業経営のために1年間（決算期間）に借り入れた金額

科 目	説 明	金 額 (円)	農業割合 (%)
短 期 借 入 金	返済期限が1年以内の借入金	1 9 0 0 0 0 0 0	1 0 0
長 期 借 入 金	返済期限が1年を超える借入金	1 0 0 0 0 0 0 0	8 3

投資における販売に供するための動物等の扱い

肥育用として購入した牛馬は、肥育・育成してそれ自体を販売する目的で飼育することから資産とならないため、「植物・牛馬」に含みません。

投資（固定資産の購入）

この項目は、1年間（決算期間）の事業とそのうち農業への投資を把握する項目です。
家計のみに使用するものの、購入については含みません。

それぞれの項目について事業に投資した金額、またそのうち農業については、土地の農地割合、建物等の使用割合、農機具等の稼働割合など、項目ごとに適切な割合で記入してください。

資金調達（借入金）

この項目は、1年間（決算期間）の事業とそのうち農業への資金調達を把握する項目です。
家計のみに使用する借り入れについては含みません。

事業用に借り入れた金額、またそのうち農業に使用した分については、農業用融資の金額を、事業全体から割り出し、その割合を記入してください。

<長・短期借入金とは>

「短期借入金」とは・・・農業経営のために金融機関等からの借入金のうち、返済期限が1年以内の借入金を言います。
(期末における金融機関貸越、家族借入も含みます)

「長期借入金」とは・・・農業経営のために金融機関等からの借入金のうち、返済期限が1年を超える借入金を言います。
(期末における金融機関貸越、家族借入も含みます)
「農業経営基盤強化資金（スーパーL）」「経営体育成強化資金」
「担い手育成農地集積資金」「農業改良資金」「農業経営負担軽減支援金」
「農業近代化資金」等の制度資金のほか、農協や銀行からの長期融資が該当します。

【6】 主要農用固定資産の状況、【7】 土地面積

調査票 P9

1 建物・構築物の状況

区 分	面積 (㎡)
納 屋 ・ 倉 庫	450
ガ ラ ス 室	20
ハ ウ ス (ガ ラ ス 室 以 外)	147
畜 舎 ・ 鶏 舎	146

※ 乗用車：3、5、7ナンバー
トラック（貨物車）：1、4、6ナンバー
（ダンプカーはここに分類します）

2 公課諸負担

区 分	説 明	台 数 (台)
乗 用 車	軽自動車を含む。	2
ト ラ ッ ク	軽トラックを含む。	2
乗 用 型 ト ラ ク タ ー	歩行型トラクターを除く。	1
うち 50 馬 力 以 上		1
ブ ラ ウ 、 代 か き 機 等	耕うん整地用機具	1
抜 根 機 、 心 土 破 砕 機 等	耕土造成改良用機具	1
田 植 機 、 中 耕 除 草 機 等	栽培管理用機具	1
散 粉 機 、 噴 霧 機 等	防除用機具	2
コ ン バ イ ン 、 脱 穀 機 等	穀類収穫調製用機具	1
モ ー ア 、 ヘ ー ベ ー ラ ー 等	飼料作物収穫調製用機具	2
洗 淨 機 、 掘 取 機 等	果樹、野菜又は花き収穫調製用機具	2
い 草 刈 取 機 、 粒 選 機 等	その他の農作物収穫調製用機具	-
選 別 機 、 荒 茶 ・ 仕 上 茶 製 造 機 等	農産物処理加工用機具	-
給 餌 機 、 搾 乳 機 等	家畜飼養管理用機具	-

【7】 土地面積

区 分	説 明	経 営 面 積				うち借入地面積			
田	田全体の面積と、このうち他から借り入れている面積	ha	a	ha	a	ha	a	ha	a
畑 (普 通 畑)	畑（樹園地、牧草地を除く）全体の面積と、このうち他から借り入れている面積	5	4	7		1	6	2	
樹 園 地	樹園地全体の面積と、このうち他から借り入れている面積	4	3			1	2		
牧 草 地	牧草地全体の面積と、このうち他から借り入れている面積	2				1			
採 草 放 牧 地	採草放牧地の面積	-							
貸 付 地 (耕 地)	他の経営体に貸し付けた耕地の面積（所有地分のみ）	1	9	2					

＜耕作放棄地とは＞

以前耕作していた土地で、過去1年以上作物を作付けせず、この数年の間に再び作付けする考えのない土地を言います。

建物・構築物の状況、公課諸負担

- 「1 建物・建築物の状況」については、面積を記入してください。面積は延べ面積とし、建築面積（建坪面積であって軒下の面積は含めない）に2階以上の床面積を加えたものとします。
- 「2 自動車・農機具の保有状況」は台数を記入してください。
トラクターを3戸で共同所有している場合は、戸数で割って「0.3台」としてください。
※ 固定資産が多数ある場合は、青色申告決算書の「減価償却費の計算」ページや、「アグリノート」の「圃場情報、土地情報、単価情報」を参照して記入してください。

減価償却費の計算（青色申告決算書）

減価償却資産 の 名 称 等 (繰延資産を含む)	面積 又は 数量	取得 (成熟) 年 月	(イ) 取得価額 (償却保証額)	(ロ) 償却の基礎 になる金額	償却 方法	(ハ) 未償却残高 (期末残高)	摘 要
納屋	1	H17・9	130,000	117,000	旧定額	0	除却
車庫(4戸で共同所有)	1	S55・8	130,000	117,000	旧定額	13,000	
倉庫	1	H27・2	300,000	300,000	定額	181,075	
納屋(新築)	1	R 2・3	300,000	300,000	定額	275,000	

●アグリノート出力データ：「単価情報」

単価ID	項目分類	項目ID	項目名	購入量 (数値)	購入量 (単位)	金額	単価 (数値)	単価 (単位)	適用開始日
	資材		納屋	1		130,000			2005/9/1
	資材		車庫（4戸で共同所有）	1		130,000			1980/8/1
8104	資材	19291	ビニールハウス（育苗用）	1		300,000			2015/2/1

土地面積

土地面積には、不作付地や借入している土地を含む面積（耕作放棄地は除く）を記入してください。なお、所有している土地や、借入地・貸付地が多数ある場合は、農業委員会に登録した「農地基本台帳」の記載内容を参考に、土地面積の状況を記入してください。

※ 貸付地は、経営面積には含めず「貸付地（耕地）」に記入してください。

なお、「アグリノート」の出力データを利用する場合は、「土地情報1一般」下表のデータを参照し、記入してください。

●アグリノート出力データ：「土地情報1一般」

土地 グループ	土地 ID	表示名	台帳面積 (アール)	本地面積 (アール)	ピン・ 区画	登記地目	現況地目	土地区分	契約形態
稲作		水稻	134	130	区画	農地	農地	所有地	
稲作		水稻	77	75	区画	農地	農地	借地	
畑作		畑作	385		区画	農地	農地	所有地	

【8】生産概況、農畜産物収入及び農作業受託収入 ①

調査票 P10、11

1 農作物

品目	説明	作付延べ面積 (a)	生産量 (kg)	販売数量 (kg)	販売金額 (円)
1 稲	主食用米	133	6910	6631	480000
	加工用米	10			10000
	飼料用米	10	600		10000
	WCS用稲	3			5000
2 麦	小麦	6	108	5025	219000
	大麦	0	2	76	77000
	雑穀	0	1	34	34000
	その他	-	0	1	1000
3 雑穀	そば	9	28	272	76000
	その他	-	-	-	-
4 豆	大豆	2	23	469	68000
	小豆	0	32	450	153000
	その他	-	-	-	-
5 いも類	かぼちゃ	1	32	8762	890000
	じゃがいも	1	80	27251	1010000
	さつまいも	-	89	48541	532000
6 工業農作物	とうもろこし	-	42	17950	386000
	その他	1	19		964000
7 その他	飼料用作物				
	その他				
8 茶	茶	38	38	1027	960000
9 果樹	りんご	73	68		420000
10 野菜	露地	102			4605000
	施設	1326			3956000
11 花き	露地	21			1753000
	施設	3			402000
	その他	76			13700

○ 農作物のうち、指定品目（果樹・施設野菜・施設花き）

指定品目名	露地キャベツ
① 作付延べ（結果樹）面積	36 a
② 生産量	19049 kg
③ 販売金額（円）	億 1454000

<食用米とは>

食用に供する水稻のことをいい、種子も含めた主食用米（政府備蓄米、新規需要米のうち酒造用米、輸出用米を含む。）、加工用米、米粉用米が該当します。

※ 食用以外の飼料用米、WCS用稲、バイオエタノール用等は含みません。

なお、くず米については、主食用米の販売金額に含めてください。

※ ただし、生産量及び販売数量には含めないでください。

作付面積、収穫量、販売金額

農作物の生産概況や販売金額等については、青色申告決算書（農業所得用）の「収入金額の内訳」や、収支内訳書（白色申告）の「収入金額の明細」を参考に記入してください。

上記に詳細に記入していない場合、作付面積（田畑別・用途別）は、「水稻生産実施計画書 兼営農計画書」等を参考に記入してください。

なお、「アグリノート」の出力データを利用する場合は、「出荷記録1 出荷先」及び「収穫記録」の2種類のデータ（下図 1, 2 表）を参照し、記入してください。

※ 下表と調査票（左図）の参考数値は異なりますが、「アグリノート」では、作付別、出荷先別、品質別に細かく集計されますので、調査票に合わせて集計する必要があります。

表1. ●アグリノート出力データ：「出荷記録1 出荷先」

出荷ID	日付	作付ID	作付名	出荷先	科目	品質・規格	数量	単位	数量 (kg)	金額
26602	2020/10/20	81817	コシヒカリ2020	JA概算金	売上	主食用			65,000	17,460,000
26603	2020/10/15	81817	ヒノヒカリ2020	〇〇商店	売上	加工用			40,000	8,240,000
36089	2020/11/17	124874	あきたこまち2020	△△直売所	売上	飼料用			30,000	5,555,000

表2. ●アグリノート出力データ：「収穫記録」

収穫ID	日付	作付ID	作付名	作付面積 (アール)	品質・規格	入力 (数値)	入力 (単位)	入力 (kg)	圃場あたり (数値)	圃場あたり (単位)	圃場あたり (kg)
	2020/9/12		コシヒカリ2020	57.7	主食用	5400	kg	5400	2936.663525	kg	2936.663525
	2020/9/12		ヒノヒカリ2020	48.4	加工用	5400	kg	5400	2463.336475	kg	2463.336475
	2020/10/29		あきたこまち2020	100	飼料用	10000	kg	10000	4672.897196	kg	4672.897196

数量の換算が必要な農産物について（米、麦類、茶）

米、麦類、茶の生産量及び販売数量については、それぞれ玄米、玄麦、荒茶の数量を記入してそれ以外の形態で数量を把握している場合は、以下により換算した数量を記入してください。また、金額については、販売した金額をそのまま記入してください。

【米】 もみ1kg → 玄米 0.79kg 白米1kg → 玄米 1.10kg

【麦類】 小麦：精麦1kg → 玄麦 1.34kg

大麦：精麦1kg → 玄麦 1.77kg

裸麦：精麦1kg → 玄麦 1.50kg

【茶】 生葉1kg → 荒茶 0.239kg

農作物のうち、指定品目

指定品目がある場合、該当品目のみの面積、生産量、金額を記入してください。

ただし、指定品目がいも類、茶の場合には、記入不要です。

【8】生産概況、農畜産物収入及び農作業受託収入 ②

調査票 P12,13

2 畜産物

品 目		説 明	生産量 (kg)	販売頭数	販売金額 (円)
1 酪	農	生乳	自家で飼養する乳牛から搾乳して生産したもの	3,941.1	4,033.5
		飼養頭数 (月平均)			
		搾乳牛	搾乳を行った牛	4.5	
		自家生産乳牛等	自家で生産した乳牛 (F1、未成畜のETを含む。)、搾乳牛、乳産牛	5.5	59,640.0
品 目		説 明	飼養頭数 (月平均)	販売頭数	販売金額 (円)
2 肉用牛	繁殖牛 (子とり)	繁殖用の雌牛	1.5		
		自家生産和牛等		1.1	89,310.0
	肥育牛	肉専用種	5.9	3.5	43,367.0
		乳用種	4.2	1.3	16,059.0
		交雑種	-	-	
品 目		説 明	飼養頭数 (月平均)	販売頭数	販売金額 (円)
3 養豚	豚	繁殖雌豚	9.7		
		肥育豚	10.0		
		肉豚		17.8	65,862.0
		子豚		-	
品 目		説 明	飼養羽数 (月平均)	生産量 (kg)	販売金額 (円)
4 採卵養鶏	鶏	採卵用の鶏 (うずらは、その他畜産物に含める。)	143.2		
		卵		2,417.86	52,084.0
品 目		説 明	販売羽数 (年間)	販売金額 (円)	
5 ブロイラー養鶏	ブロイラー	ブロイラー、ブロイラーの種 (地鶏は含まない。)	22,882.8	110,581.0	0.0
品 目		説 明	販売金額 (円)		
6 その他	きゅう肥 (ふん尿)	きゅう肥として販売したもの (自給肥料としたものは含まない。)	9,900.0		
	その他畜産物	地鶏、錦羊、うずら、やぎ、養蚕など	10.0		

3 農作業受託収入

科 目	説 明	収入金額 (円)
農 作 業 受 託 収 入		69,000.00

4 直接販売

(1) 直接販売の金額

金額 (円)	億	万	千	百	十
	3	7	5	0	0

販売金額に占める割合 (%)	
	4

(2) 販路別金額割合

直接販売 (全体)	小売業者	食品 製造業・ 外食産業	消費者に直接販売					その他
			自営 直売所	その他 直売所	インター ネット	他の 方法		
100%	60%	40%	—	—	—	—	—	—

畜産物の情報について

「アグリノート」では、畜産物に対応していません。
本ページ及び、営農類型別経営統計調査票 (個人経営体) 調査票記入の仕方を参照し、ご記入願います。

飼養頭数、販売頭数、販売金額

畜産物の飼養頭数や販売金額等については、青色申告決算書 (農業所得用) の「収入金額の内訳」や、収支内訳書 (農業所得用) の「収入金額の明細」、お手元の販売伝票などを参考に記入してください。

月平均飼養頭 (羽) 数は、月始めの飼養頭 (羽) 数の年間延べ頭 (羽) 数を12で除して記入してください。なお、搾乳牛には乾乳中の牛も含めてください。

事故畜の取り扱い

事故畜 (病気、けが等により出荷月齢に満たないまま淘汰された家畜) を、販売して収入があった場合は、販売頭数・金額に含めて記入してください。

販路別金額割合

販売金額に占める割合は、販路 (販売先) 別の金額を用いて求めますが、それぞれの金額がわからない場合は、販売した数量等の割合を記入してください。

販売先

(販売先の具体例)

小売業者・・・スーパー、コンビニ
食品製造業・外食産業・・・漬け物工場、レストラン
自営直売所・・・自営店舗、無人販売、自販機
その他直売所・・・道の駅、JAの直売所
インターネット・・・インターネット注文販売
消費者に直接販売の他の方法・・・電話の注文販売等
その他・・・学校給食、病院給食、老人ホーム給食等